

令和2年1月31日

発行 公益社団法人 村山法人会
〒995-0035
村山市中央1丁目3番5号
TEL 0237-55-2555
FAX 0237-55-2444
E-mail:mura-hjk@amber.plala.or.jp
URL <http://www.murayama-houjinkai.or.jp>

謹賀新年

Vol.58

ふるさと
ズームアップ



写真提供:東根市

「ひがしね WINTER FESTIVAL」

東根市の冬の象徴となるイベント、「ひがしねウィンターフェスティバル」がまなびあテラスで11月30日から1月13日まで開催され、13万個のLED電球によるイルミネーションが東根の冬の夜を幻想的に照らしました。

期間中はイルミネーションの点灯のほか、クリスマスマーケットやミニコンサートなども行われ、来場者はおいしい食べ物や心地よい音楽を楽しんでいました。

新春のごあいさつ



公益社団法人村山法人会

会長 岡田 誠

新年明けましておめでとうございます。
年頭に当たり謹んで挨拶を申し上げます。
旧年中は、関係団体各位並びに会員皆様より特段のご支援並びにご協力を賜りましたこと心から厚くお礼を申し上げます。

今年は東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。当会管内市町村においては、ホストタウンとして事前合宿やイベント等々を開催するなど、大会に向けて大きな盛り上がりを見せております。選手の方々が最高のパフォーマンスを発揮できますよう関係各位の活躍に期待をしております。

さて、昨年10月1日より消費税率が10%に引き上げられると同時に、食品などの税率を8%に据え置く軽減税率制度が実施されました。対象の線引きが非常に複雑な制度のため、当会では村山税務署主催のセミナーの周知・チラシの配布等を行い、制度の周知に努めてまいりました。2023年にはインボイス制度(適格請求書等保存方式)の導入が予定されており、税を取り巻く環境は刻々と変化し、企業への適格な対応準備が求められています。

ご承知のとおり、法人会は税に軸足を置いた公益活動を中心に事業を行っております。

「税制改正要望の提言」においては、志布隆夫村山市長と直接面談し、要望内容に加えて地元管内についての会談を実施いたしました。

「租税教室」は村山税務署が窓口となり、東北税理士会村山支部・管内各市町村税務課との共催で実施しております。当会では青年部会・女性部会の役員の方々が講師を務めており、パワーポイントやDVD、一億円のレブリカ等を使用し「税金の種類」・「税金の使いみち」等について、工夫を凝らした内容で実施しております。今後も、より多くの学校で開催できるように働きかけを続けてまいります。

「税に関する絵はがきコンクール」は、女性部会が中心となり進めている事業で、今回で12回目をむかえます。小学6年生を対象として管内すべての小学校に対して募集を行い、入賞作品を掲載したポスターを複製し、確定申告時には村山税務署内に展示をさせていただき、一般の方々への公開も行っております。

税の啓発活動「キッズタウン大石田」では、「税金クイズ」に回答していただきました。加えて、今回は“使い切れずに残った仮想通貨を寄付していただく”という取り組みを実施したところ、予想以上の寄付が寄せられ、社会福祉と税、両方について考えてもらう事ができました。

今後もe-Tax(国税電子申告納税システム)並びにeLTAX(地方税ポータルシステム)の利便性、スマートフォンとマイナンバーカードでの確定申告等々についての更なる制度PRとともに、税務行政の取組みに寄与すべく努力してまいります。

より一層公益的に沿った事業の充実に向けて、関係団体皆様のご協力をいただきながら、会員皆様と共に取り組んでまいりたいと思っておりますので、本年も一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様の限りないご発展とご健勝を祈念し、挨拶とさせていただきます。



青年部会

部会長 藤井 智範

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様方に於かれましては、新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中は、皆様の格別のご厚情を賜り心より感謝申し上げます。

お陰様で、各種セミナーや講演会、租税教室などの各事業は大変実りあるものにする事が出来ました。これもひとえに会員の皆様のご理解、ご協力の賜物と重ねて御礼申し上げます。

さて昨年は、5月に「平成」から「令和」に改元され、10月には消費税率10%がスタートするという変革の年であったと同時に、8月の九州北部豪雨や9月の台風15号・19号と、未曾有の災害に見舞われた一年でもありました。地球温暖化が原因とされる異常気象が深刻化しており、温室効果ガス削減に関する国際的な枠組みである「パリ協定」の断続的な取り組みが重要とされています。現状の日本は、東日本大震災後の原子力発電所の停止により、世界の流れに逆行する形で火力発電の割合を高めてしまっており、6段階評価のうち、下から2番目の「極めて不十分」という判定をされたことも残念なニュースの一つでした。この問題は国だけでなく、各企業も環境保全に配慮した事業活動を展開しないと達成できないことであると認識しております。

また増税後の日本経済は、増税前の駆け込み需要という内需はあったものの、日韓の軋轢による貿易量や観光客の減少、イギリスのEU離脱発言による相次ぐ現地日本企業の工場閉鎖など、外需を阻害する要素もあり、低空飛行を続けるという見通しが一般的のようです。本年は東京五輪が開催されますので、これを機に日本経済が回復傾向に向かっていくことを切に願うばかりです。

私たちは例年、小学校での租税教室やキッズタウンの一角で、子供たちに税の使い道を知ってもらう機会を設

けております。この事業は大変重要なことで継続すべきですが、我々が目を向けないといけぬのは、税金の「使い道」よりも「なるべく使わない方法」にあるのではないかと考えます。昨年の法人会全国青年の集い「大分大会」において、「財政健全化のための健康経営プロジェクト」という計画が発表されました。我が国の赤字国債の一部は、医療設備の過剰投資や、拡大する病床数など、医療給付費の増加に補填されていることをご承知のことと思えます。次世代に負担を強いることで現在の財政を維持する体質は「財政的児童虐待」と呼ばれ、我々大人はその「加害者」ともいえるのです。財政健全化のために全法連青連協が取り組む具体策である、ジェネリック医薬品希望シールの作成・配布を足掛かりに、未来を担う子供たちのために私たちもひとつずつ取り組んで参ります。

我々ひとりひとりができることは限られておりますが、本年も皆様のご協力をいただき、一枚岩として村山法人会青年部会を盛り上げて参りますので、昨年同様、皆様のご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。



第33回 法人会全国青年の集い 大分大会

開催日 2019年11月7日(木)・8日(金)

11月7日～8日「全国青年の集い 大分大会」

租税教育活動プレゼンテーション・大会 参加



村山税務署
署長 高橋 聡

令和最初の年頭に当たりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人村山法人会の会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、平素から税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

村山法人会におかれましては、「良き経営者をめざすものの団体」を基本理念として、多くの事業活動を活発に展開され、地域社会への貢献活動にも積極的に取り組まれております。

特に、租税教室の開催や税に関する絵はがきコンクールの実施、租税教育用テキストや税のパンフレットの配布など、次世代を担う小中学生への啓発活動は大変重要な活動でございます。これらの活動は、「正しい税知識の普及・拡大」、「納税意識の高揚」に大きく寄与するとともに、地域社会の皆様からも高い評価を得ており、私ども税務に携わる者にとりまして大変心強く、村山法人会並びに会員の皆様の活動に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

さて、皆様ご承知のとおり、昨年10月に消費税率の10%への引上げと同時に軽減税率制度が実施されております。税務署といたしましては、これまでも事業者の皆様が制度内容等を十分理解し、自ら適正な申告・納税を行うことができるよう、制度の周知・広報等に取り組んで参りました。今後も制度の定着及び初回申告に向けて、区分経理や申告書作成に関する周知・広報、丁寧な相談対応、記帳・申告指導など、適正申告のための取組を着実に実施することとしておりますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年も間もなく所得税・消費税の確定申告の時期を迎えます。令和元年分の確定申告におきましては、昨年から本格的に導入されましたスマートフォン等専用画面を利用した申告の範囲が広がるほか、マイナンバーカードを用いて対応するスマートフォンからの申告が可能になるなど、e-Taxによる申告手続きがより便利になることも踏まえ、引き続き自宅等からのe-Taxを利用した申告を推進するとともに、軽減税率制度にも適切に対応した申告指導体制の構築・運営によりまして、納税者サービスの向上や事務の効率化にも取り組むこととしておりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、村山法人会のますますのご発展と会員皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心より祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。



女性部会
部会長 松田 美紀

新年明けましておめでとうございます。法人会会員の皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。旧年中は女性部会の活動にご理解とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年は新天皇の即位に伴い元号が令和に改元されました。即位に伴う様々な儀式がまるで歴史絵巻のごとく執り行われました。そして10月1日には消費税が10パーセントとなり、軽減税率も適用されることとなりました。部会員の皆さんも戸惑いながらも準備に追われたのではないのでしょうか。

さて今年はいよいよ東京オリンピックが開催されます。新国立競技場もすでに完成しオープニングイベントが華やかに行われました。選手の皆さんの活躍がきっと大きな勇気と感動をもたらしてくれると期待しています。

女性部会の活動報告といたしましては東北税理士会村山支部及び管内市町村税務課、そして青年部会の皆さんと一緒に未来を担う小学校6年生の皆さんに「税」の大切さについて学ぶ「租税教室」を開催しました。税金が身近な暮らしの中にとどのように役に立っているのかをビデオを見ながら楽しく解りやすく説明いたしました。さらに「税に関する絵はがきコンクール」には579枚の応募が寄せられ、東北六県の優秀賞を受賞するなど素晴らしい成績を残すことが出来ました。

「税を考える週間」にイオン東根店で税の啓発活動を行い、軽減税率の講習会等にも積極的に参加いたしました。

地域貢献事業としましては女性部総会に美腸プランナーの金村恵美子さんをお招きし「腸から健康を考える」というテーマの健康講座を、会員の方のみならず一般のお客様と共に楽しく学ぶことが出来ました。

7月にはユネスコ世界無形文化遺産に登録された歌舞伎鑑賞に出掛けました。技芸の継承を受け継ごうとする海老蔵親子の姿勢に感動し、和気藹々と、楽しく会員同士の親睦を図ることが出来ました。

今年度も本会と青年部会のご協力を得て、女性らしく明るい笑顔で楽しく事業を展開していく所存でございますので、皆様のお力をお貸しいただければ幸いです。

最後になりますが部会員皆様の益々のご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



「税に関する絵はがきコンクール選考会」
(平成30年度)

おめでとうございます

長年のご功績に敬意を表し、心からお祝い申し上げます。

秋の叙勲 旭日単光章 受章



株式会社 スズキ 代表取締役会長 **鈴木 富造 様**

鈴木氏は、昭和34年に鈴木製作所を創業。経営の拡大を進め、昭和60年に法人組織(株)スズキを設立されました。

平成5年に村山市商工会理事、平成19年に村山市商工会会長に就任され、当会理事就任。
北村山商工会広域連携協議会会長、北村山雇用対策協議会会長、むらやま徳内まつり実行委員長などを歴任。
地域商工業の活性化にご尽力され、その功績が高く評価されたものです。

令和元年度納税表彰 受彰

仙台国税局長表彰 村山税務署長表彰



株ワコー 代表取締役会長
高橋 和功 様



山形化成(株) 代表取締役
渡辺 和秋 様

納税表彰は、青色申告会や法人会・間税会等の納税関係団体の活動を通じ、多年にわたり申告納税制度の普及発展と納税思想の高揚にご功績のあった方々に対して贈られます。



納税表彰式
11月14日(木) クアハウス基点

「令和2年度税制改正に関する提言活動」の実施

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な意見を提言しその実現を訴えております。



志布隆夫 村山市長：(左)
11月25日(月)

岡田会長並びに渡辺副会長の両名にて、提言書を手渡ししました。

令和2年度税制改正スローガン

- 経済の再生と財政健全化を目指し、歳出・歳入の一体的改革を！
- 適正な負担と給付の重点化・効率化で、持続可能な社会保障制度の確立を！
- 中小企業は日本経済の礎。活力向上のための税制措置拡充を！
- 中小企業にとって事業承継は重要な課題。本格的な事業承継税制の創設を！

詳しい提言内容につきましては、当会ホームページからご覧いただけます。

『税を考える週間』における税の啓発活動の実施



○ 11月12日(火) イオン東根店 (主催:北村山地区税務関係団体協議会)



スマホで確定申告ができる仕組みや、QRコードを利用してコンビニエンスストアで納税できることを紹介するチラシ等を来店者に手渡して「税」への理解を呼びかけました。

事業活動フォト

租税教育活動

村山税務署並びに東北税理士会村山支部・管内税務課との共催により実施

- 11月22日(金) 東根市立長瀬小学校 講師：奥山浩哉 (担当：青年部会)
当日は祖父母学級に併せて開催されました。



- 12月10日(火) 村山市立西郷小学校 講師：板垣周子 (担当：女性部会)



今後の予定
(当会担当)

○2月/
尾花沢市立
尾花沢小学校

青年部会 「税務セミナー」

- 12月18日(水) 於：旅館さくら湯
演題：「消費税改正後の現状」



講師：税理士 平山康介氏

女性部会 「地域社会貢献事業」

- 12月26日(木) 於：村山市商工会2F

「ミニ門松風 アレンジメント」作成



講師：(株)花のいさわ園勤務
小西勝彦氏



管内の下記福祉施設に
寄贈いたしました。
村山市：村山光ホーム
東根市：ソーレ東根
尾花沢市：新生園
大石田町：仁風荘

(税の啓発活動) 『キッズタウン大石田』への参画

○10月20日(日)大石田町クロスカルチャープラザにて開催されたイベントに青年部会の事業として参画させていただきました。子供たちからは簡単な「税金クイズ」に回答いただき、185名の方から参加いただきました。なお、今年度は残った仮想通貨を寄付していただく取り組みも行い、多くの寄付が寄せられました。



税務署からのお知らせ

パソコン スマホ から 確定申告

もう手書きにはもどれない・・・

STEP

1

「国税庁ホームページ」へアクセス

- 👍 税務署に行く手間がかかりません！
- 👍 確定申告期間中は24時間いつでも利用できます！

(注) 確定申告期間以外利用可能時間やメンテナンスによりご利用いただけない時間帯については、e-Tax ホームページでご確認ください。

確定申告



確定申告書等作成コーナーの
利用者の感想

96%の方が役立つ

と回答

STEP

2

申告書を作成

- 👍 画面の案内に従って金額などを入力するだけで申告書が作成できます！

STEP

3

e-Taxで送信して提出

マイナンバーカードを使って送信

用意するものは、次の2つ！

① マイナンバーカード



取得方法は裏面
を見てね！



② ICカードリーダーライター または マイナンバーカード対応のスマートフォン



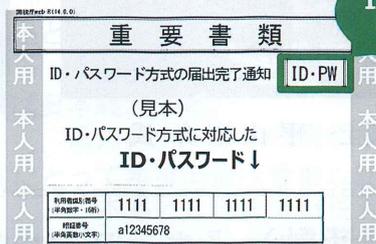
又は



一部の端末のみ

(注) マイナンバーカード対応のスマートフォンの機種については、裏面をご参照ください。

IDとパスワードで送信



ID・PW
が目印

- ・「ID・パスワード方式の届出完了通知」の発行を希望される場合は、申告されるご本人が顔写真付きの本人確認書類をお持ちの上、お近くの税務署にお越しください。
- ・確定申告会場で、既にID・パスワード方式の届出を提出された方は、申告書の控えと一緒に保管されている場合がありますので、ご確認ください。

(注) ID・パスワード方式は暫定的な対応です。お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。メッセージボックスの閲覧には、マイナンバーカード等が必要です。



印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます！

プリンタをお持ちでなくても、コンビニエンスストア等のプリントサービス(有料)を利用して印刷できます。



会員さんからこんにちは

O・K・K

OKUYAMA KENSETSU KOUGYOUSHO

- 代表者 奥山新司
- 住所 本社 〒999-4231 尾花沢市北町2丁目6-34
荒橋中間処理場 〒999-4221 尾花沢市大字尾花沢3300-16
- TEL 0237-22-1047
- FAX 0237-22-1046
- e-mail okuyama@orange.ocn.ne.jp
- 営業時間 AM8:00 ~PM5:00
- 定休日 毎週日曜日 第2・第4土曜日



(着工前)

気仙沼市鹿折地区の野球グラウンドを市民の強い要望により、大規模な墓地造成工事を行いました。



(完成)

●どんな仕事をする会社ですか？

弊社は公共土木工事を主とし建築及び外構工事、産業廃棄物収集運搬処分業、宅内排水工事、公共及び民間の除雪工事等を尾花沢市を中心に行っております。

又、東日本大震災の1ヶ月後から、宮城県気仙沼市において復興・復旧工事に携わり、現在も気仙沼市の公共土木工事を行っております。お客様の声を大事にし、高品質な仕事を心掛けておりますので、どのような些細な事でもご相談下さい。

●フリートーク

当社は創業以来、家族的な雰囲気を大切にしてきた会社であり、春の金華山参拝、夏のBBQ大会、秋の芋煮会、冬の忘年会、社員旅行等、それぞれの季節に社員一同での様々なイベントを企画して意思の疎通を図り、社員の絆を深めております。

また、「相手の立場に立って考える」という、社長の想いのもと、社員一同お客様の立場に立った仕事を心掛け、各人ともさらなるスキルアップを目指して地域の方達により一層愛される会社を目指しております。

有限会社 オオルイ

- 代表者 大類 哲
- 住所 〒999-4229 尾花沢市横町1丁目3-3
- TEL(フリーダイヤル)0120-232-709
- FAX 0237-23-2709
- 営業時間 AM9:00 ~PM7:00
- 定休日 日曜、祭日 連絡いただければ休日も対応しております。

●どんな仕事をする会社ですか？

有限会社オオルイは平成2年5月より法人会の福利厚生制度推進員として、会員皆様にアフラックの「法人会福利厚生制度」を推進して参りました。

又、事務所二階で公文式尾花沢中央教室として学習教室を営んでおります。

●フリートーク

村山法人会との付き合いは長く、弊社が個人営業の頃の昭和61年12月の村山法人会社団法人設立の記念式典、又、弊社オオルイの法人設立後の平成17年10月の社団化20周年記念式典で司会を仰せ使っております。

今後も法人会のアフラック「法人会がん保険制度」「法人会医療保険制度」を推進して参りますのでよろしくご協力いただけますようお願い申し上げます。



文四郎の観光国際交流

「春高樓の花の宴巡る盃影さして千代の松が枝分け出でし昔の光今いずこ」ドイツ、インゲルハイム市の赤ワイン祭りのステージで、私は、500人を遙かに超えるお客様に日本の叙情歌「荒城の月」を披露する機会を得た。

アルコールも随分進み賑やかな会場でマイクを握り、言葉も通じない異国の地で発した歌声であったが、哀調を帯びた日本の曲調が進むにつれ、会場は静まりかえり、会場の多くの方が耳を傾けてくれた。ドイツの古い城と日本の荒城を重ね合わせながら、少しスローテンポの中に心を込め、精一杯歌った。全部の息を吐ききるように歌い終わった途端、満場の拍手が沸き、その波動は鼓膜のみならず、全身の肌を揺さぶり続けた。鳥肌が立った。音楽に国境のないことを肌で感じた。

ドイツといえば、バッハ、ベートーベン、ワーグナーなど、学校の教科書に出てくる有名な作曲家をたくさん輩出した国であるし、私が5月に東の杜で開催した「冬の旅」もシューベルトが作曲したドイツ歌曲集である。クラシック音楽の聖地ともいえるドイツで、こんな感動を体験できたことに大いに感謝である。

これは、東根市が、平成29年度を国際交流元年と位置づけ、ドイツ連邦共和国との交流を推進する事業の一つとして、令和元年10月に実施した、インゲルハイム・アム・ライン市 市民訪問団交流事業に参加した際の出来事である。

アムライン市との交流は、平成29年に土田市長をはじめとする8名の訪問団が現地を訪問したのを皮切りに、平成30年7月には、東根市市制施行60周年記念式典に出席するため、クラウス市長をはじめとする訪問団が東根市を訪れた。その際、東根中部小学校4年生の皆さんとともに、私たち「風に揺らぐ紅花六田宿」のメンバーも、自分たちで収穫した紅花でお迎えした。そして、今回の再訪問は、友好都市盟約締結を見据えての市内各階層からなる団員の構成で、とても内容の濃い、しかも今後、民間交流にもつながるものとなった。

アムライン市には、本市を代表する企業の一つであるバーリンガー・インゲルハイム製薬の本社があることや、農工一体のまちづくりを進めていることなど共通する点も多く、また一方で、アジアとは異なるヨーロッパの文化を感じ取れ、新たな体験をできる地域として期待は膨らむ。

今後も長く交流が続けられるように努力していきたい。

東根市観光物産協会も、平成29年4月に国際観光振興機構(JNTO)の外国人観光案内所(カテゴリーI)として認定を受け、外国人観光客の受け入れに対して前向きな姿勢を示している。最近では普通に外国の方が窓口を訪れるのを見るにつけ「この方々との交流を深め、自国に帰って東根をPRしてもらえるシステム作りを急がなければならない。」と、今回のドイツ訪問を機会に強く感じ、そして実行する決意をした次第である。

(一社)東根市観光物産協会
会長 齋藤文四郎



ドイツ、インゲルハイム・アム・ライン市訪問団の一員として参加。500人の聴衆を前に披露し、スタンディング・オベーションの大喝采を得ました。



市制施行60周年記念式典に出席するため来市したアムライン市長を紅花とともに出向かえる中部小学校の子供たち

村山法人会 新規会員募集中!

青年部会・女性部会
部会員同時募集中
「企業の方をご紹介下さい」

企業規模・業種を問わずご入会いただけます。
法人会の輪を広げたいと考えておりますので、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し
地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です

広報委員

委員長	高橋 和功	(株)ワコー
副委員長	加藤 稔	(有)加藤活版所
委員	竹中 清	(有)竹中金物店
委員	高橋 利廣	(有)山東楼
青年部会長	藤井 智範	フジクマ
女性部会長	松田 美紀	(株)マンダ建設